

ジュズダマ	大きさ：約80～200cm
	■解説 イネ科の植物です。7月から10月に花を咲かせた後、実をつけます。ジュズダマの実は、糸を通して首飾りにしたり、お手玉に入れたり、子供たちの遊びの材料として親しまれています。
ヤナギタデ	大きさ：約30～60cm
	■解説 8月から10月に花を咲かせます。葉は辛いので香辛料として古くから利用され、双葉は刺身のつまに使われます。このような辛い草でも食べる虫がいて、朝から晩まで一日中ヤナギタデだけを食べている様を見て「タデ食う虫も好きずき」ということわざがうまれました。
ミゾソバ	大きさ：約30～100cm
	■解説 8月から10月に淡い紅色の花を咲かせます。くきには下向きのとげがあります。似ている植物にイシミカワがあります。  イシミカワ

ツルヨシ	大きさ：約150～250cm
	■解説 8月から10月に大きな穂を出すイネ科の植物です。地表面に長くのびるくきを出すのが特徴です。似ている植物にヨシがあります。  ヨシ
サンカクイ	大きさ：約50～120cm
	■解説 くきの断面は、植物名のとおりに三角形です。湿地に生え、くきに小さくて地味な花の集まりをつけます。  花の集まり
フサモ類	大きさ：約30～150cm (ホザキノフサモ)
	■解説 ホザキノフサモなどのフサモ類が生えています。ホザキノフサモは、流水や池沼の水中に生え、葉は4枚輪生しています。金魚鉢に入れたりするので、キンギョモともよばれています。

注意：大きさは大まかな目安をのせています。